

なかたぎりいしぜんかんきよをまもるかい

中田切井自然環境を守る会（駒ヶ根市）

・組織の活動面積 A= 87.77 ha	組織形態	共同活動 ■	中山間直接支払 □	向上活動 ■
・組織の構成員数 約 110 人	取組開始年度	平成19年～	—	平成23年～

構成員	農業者、2自治会、青少年育成会、小学校PTA、社会福祉協議会、環境美化連合会、おもと会、婦人部
-----	---

地域の概要

中田切川から取水した用水路の末端に位置する当地域は、昭和40年代に構造改善事業を実施しており、水路をはじめとする農業施設の老朽化が著しく進行すると同時に、農業従事者の高齢化が急速に進み、農地や水路、農道などの農業用施設等の維持保全が切実な問題となっています。

将来に向けて豊かな農村環境を残すため、地域の自治会やグループ、PTA等の参加の元、地域の問題として共通意識を持ち、住民参加による環境保全・景観形成活動を通じて老朽施設の更新や遊休農地及び農業用水路の沿線を利用した景観植物の植栽等の活動をしています。

地域を守る環境改善は自分たちの手で



農道の保全
(碎石を補充し敷き均し)



水路の補修
経験者を含めた構成員で玉石積の補修を実施



植栽による景観形成の取り組み
子供から高齢者まで地域住民で実施

水路の保全
非農家の住民とともに水路にたまった堆積物の除去を実施

遊休農地発生防止のための
農地の保全管理

